

空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会報告集バックナンバー

第1回交流会報告集 定価 600 円

と き：2014 年 11 月 29 日 (土) 13:30-18:00

ところ：柳川総合保健福祉センター「水の郷」

『郷土誌史』に見る鹿児島県南薩地区の空襲	国崎 潤
沖縄の極東航空軍による九州に対する空襲	工藤 洋三
戦災を生き抜いた建造物の保存活用 ～昭和 100 年に向けて～	藤木 雄二
原爆被害に対する国の対応の現状と問題点	山田 拓民
高瀬川鉄道橋梁の防空と墜落米軍機	高谷 和生
有明海に墜落した B-29 と漂着した搭乗員	鈴木 裕和
西部軍管区に墜落した連合軍機と捕虜飛行士	福林 徹

第2回交流会報告集 定価 600 円

と き：2015 年 11 月 28 日 (土) 13:30-18:00

ところ：久留米市役所 3 階会議室

調査・研究報告

大牟田市の行政資料でみる戦争・空襲	鈴木 裕和
南九州の防空体制	八巻 聡
1944 年 8 月 20 日墜落機とパラシュートについて	大神 順嗣
1945 年 3 月 18-19 日の九州に対する艦載機空襲	工藤 洋三
玉名飛行場、特攻隊の軌跡 ～司偵振武隊と第九十・九一振武隊～	高谷 和生

活動紹介

私設資料館「菊池飛行場ミュージアム」の運営状況と課題	永田 昭
大牟田の空襲を記録する会の活動報告	中嶋 光秋
「久留米空襲を語り継ぐ会」活動報告	綾戸 麗子
「久留米空襲をたどる」フィールドワーク報告	田所 寛和

第3回交流会報告集 定価 600 円

と き：2016 年 11 月 26 日 (土) 13:30-18:00

ところ：玉名市文化センター内中央公民館 3 階視聴覚室

調査・研究報告

九州・山口に対する 1945 年 7 月の艦載機空襲	工藤 洋三
大分県下に対する米海軍艦載機空襲について (2)	織田 祐輔
—史料に見る 1945 年 7 月 24 ～ 28 日の空襲—	
映像で残された軍事教育 三井工業学校の教練と査閲	鈴木 裕和
知られざる「軍都・久留米」の実像を探る —フィールドワーク報告	田所 寛和

活動紹介

人吉海軍航空基地跡をめぐる取組	手柴 智晴
戦争遺跡「荒尾二造」における市民の会の取組	山野 幸司
大牟田の空襲を記録する会・2016 年度の活動紹介	中嶋 光秋
平成 28 年熊本地震での戦争遺跡被災状況と震災遺産としての保存	高谷 和生

第4回交流会報告集 定価 800 円

と き：2017 年 (平成 29 年)11 月 25 日 (土) 13:30-18:30

ところ：出水市出水公会堂 (鹿児島県出水市本町 8-4)

鹿児島県下の調査・研究報告

米軍資料に記録された出水空襲	工藤 洋三
戦争遺跡の保存活用の取り組み - 出水市と出水市の戦争遺跡を考える会の取り組み	橋元 邦和
地域の戦争の〈記憶〉を未来につなぐ — 平和を希求する心をはぐくむために —	佐藤 宏之
内之浦臨時要塞について	八巻 聡

活動紹介、事例紹介

- 「人吉・球磨の戦争遺跡を伝えるネットワーク」の活動報告 ----- 多田 喜一郎
熊本市画図町で見つかった M 76 の不発弾 ----- 工藤洋三, 鈴木裕和, 高谷和生
大牟田市の建物疎開 ----- 鈴木 裕和

九州各地の調査・研究報告

- ガンカメラ映像に残る第 340 戦闘飛行隊の空襲について ----- 織田 祐輔
陸軍人吉秘匿飛行場木製有蓋掩体壕の系譜 ----- 高谷 和生
宗像市域の戦跡調査報告 - 大島・沖ノ島砲台跡を中心に - ----- 池田 拓
「軍都・久留米」の実像を探る Part 2 フィールドワーク報告 ----- 田所 寛和
「八紘一宇」の塔を警告碑に、平和ミュージアムをつくりたい ----- 追立 敏弘

第 5 回交流会報告集 定価 800 円

と き : 2018 年 (平成 30 年) 11 月 17 日 (土) 13:00-20:30
と ころ : 筑紫野市生涯学習センター (福岡県筑紫野市南 1 丁目)

空襲関連の調査・報告

- VT 信管付き 260 ポンド破碎爆弾と 6 月 8 日の鹿屋空襲 ----- 工藤 洋三
1945 年 3 月 28 ~ 29 日の南九州に対する艦載機空襲について ----- 織田 祐輔
西鉄筑紫野駅銃撃事件の概要 ----- 草場 啓一

戦争遺跡関連の調査・研究報告

- 利用か? 解体か? 岐路に立つ“戦争遺跡”大牟田市庁舎本館 ----- 藤木 雄二
下関要塞 [北九州市域] の現状 ----- 前園 廣幸
旧陸軍第 2 総軍第 16 方面軍司令部山家地下壕建設問題 ----- 相戸 力
玉名飛行場・大型格納庫の基礎遺構調査 ----- 蘆父 雅史
福岡県戦争遺跡調査 ----- 小川 泰樹
健軍飛行場と有蓋木製覆屋掩体壕 ----- 高谷 和生
大牟田の空襲を記録する会 - 最近の主な会活動報告 (2017 年・2018 年) ----- 中嶋 光秋

第 6 回交流会報告集 定価 800 円

と き : 2019 年 (令和元年) 11 月 16 日 (土) 13:00-20:30
と ころ : 宮崎市民プラザ大会議室 (宮崎市橘通西 1 丁目)

空襲調査及び各地の調査事例と紹介

- 極東航空軍による九州の都市へのナパーム弾攻撃 ----- 工藤 洋三 4
戦前から続く長崎の魚雷製造 ----- 神田 純 16
「八紘一宇」の塔の文化財登録と礎石の返還問題 ----- 追立 敏弘 19
平成 28 年熊本地震での県内戦争遺跡の被災から復興へ ----- 高谷 和生 25

宮崎県内の戦争遺跡と九州各地の掩体壕

- 戦争遺跡調査をして学んだこと・伝えたいこと ----- 福田 鉄文 33
赤江 (宮崎海軍航空基地) の掩体壕保存 ----- 岩切 八郎 38
出水海軍航空基地掩体壕の調査と整備 ----- 橋元 邦和 42
鹿屋市平和学習ガイドの活動と鹿屋市の掩体壕 ----- 小手川 清隆 51
誌上再現「第 6 回宮崎集会現地見学会」 ----- 高谷 和生 59
蓋井島の戦争遺跡を訪ねる ----- 工藤洋三 64

申し込み方法

報告集の名称, 郵便番号, 住所, 氏名を明記の上, 下記宛てにお申し込みください。送付の際に同封する郵便振替用紙を使ってお支払いください。

e メール ykudo@bronze.ocn.ne.jp

郵便の場合: 〒 745-0121 周南市須々万奥 286-3 工藤洋三

送料 1 冊 120 円 2 ~ 3 冊 165 円 4 ~ 5 冊 330 円